



川村としはる (俊治)

# としはる通信

2011.6

No.38

編集、発行  
川村俊治  
〒258-0111  
山北町向原  
17-10  
Tel.75-0928  
E-Mail  
t-kawamu@m  
d.biglobe.ne.jp



いあいさつ

梅雨に入り、田んぼの稲の青さに季節を感じます。今年は節電の夏、くれぐれもご自愛ください。

4月24日に執行された議会議員選挙では、皆様方の力強いご支援をいただき、議会にお送りいただきましたことを心より、厚くお礼申し上げます。皆様方の負託にこたえられるよう努力してまいりますので、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、6月14日から16日までの3日間、山北町議会第2回定例会が開催されました。

速報としていつものようにお知らせしてまいります。ご一読いただいてご意見などお寄せいただきませうようお願い申し上げます。

## 一般質問

### 災害への対応策の検証を

**質問** 東日本大震災は想定を超えた大被害になった。町の防災ハンドブック等の見直しが必要ではないか。

**答弁** 国・県が防災計画の修正を行う予定であり、町も国・県との整合性を図り、見直しを行う予定です。

**質問** 洪水ハザードマップでは尺里川、滝沢川の氾濫が想定されているが、河川に水位計を設置して住民が危険度を自覚できるようにすべきではないか。

**答弁** 住民が判断できる指標の設置、雨量がわかるようにしていきたい。

**質問** 最近では集中豪雨が多い。土石流も含めて、住民へ注意を促す措置が必要ではないか。

**答弁** 安全教育の講習会を計画していきたい。

**質問** 新東名は調整池で調整して尺里川に放流するが、総雨量、時間雨量をどの程度吸収できるのか。

**答弁** 尺里川は現在80t/秒まで対応できる。許容雨量については今後県と調整します。

**質問** 避難所が山北中学校だが、中学校入口、避難道路が浸水域になっている。

**答弁** 地区自治会と協議して見直します。

**質問** 三保ダムが決壊した場合を想定した対応はどうか。

**答弁** ダム管理事務所の話では、建設場所が地震防災対策強化地域にあるので、耐震についてはわが国最大の値(M8)を採用しており、安全が十分確保されている。

**質問** 原子力発電所も安全だと思っていたが事故は起きた。最悪の事態を想定したシミュレーションを行い、結果を流域住民に知らせることが必要だ。

**答弁** シミュレーションは行っていない。また、一気に決壊する事はないので、警報を出し避難する時間はある。

**質問** 三保ダムはロックアップダムとしては異例の洪水吐きゲートが5門ある。一気に放流した時の下流域の対応はどうなっているか。

**答弁** 鮎沢川を含めて酒匂川としてダム管理事務所で行っている。

### 防災に想定外は禁物だ

防災は最悪の事態を想定し、その時何をするかを決めておくことが重要です。

東日本大震災を受けて、町も緊急の点検や行動マニュアルの見直しをするという答弁がありました。今、酒匂川流域住民の心配は、三保ダムが最悪の事態に至ったときの避難方法です。何分どこまで水が来るのかをシミュレーションにより明らかにし、住民に知らせることが重要だと考えます。

町は、県の「安全である」という言葉を信じた上でも、シミュレーションの大切さを説き、実施するよう近隣市町と連携して申し入れべきだと考えます。

選挙後の議会構成

議長に池谷莊次郎議員

4月24日に執行された山北町議会議員選挙では、6人の新人議員を含む14人が選出されました。

5月10日には選挙後初の議会が開催され、議会の新しい構成が決まりました。

正副議長選挙は、議員14人の投票により行われ、議長に池谷莊次郎議員、副議長に瀬戸恵津子議員が選ばれました。

その他、委員会の構成、委員長・副委員長等の役職は、6月1日発行の議会だよりをご覧下さい。

川村俊治は監査委員に

また、議会選出の山北町監査委員には、私、川村俊治が選任されました。

監査委員は、地方自治法の定めにより、町長が議会の同意を得て選任することになっています。1名は行政運営に関し、優れた見識を有する者を代表監査委員として、もう1名は議員から選任されます。従来は議長経験者が選任されていましたが、今回は該当者がいないので私が選任されました。

工事請負契約

川村小学校給食室の改修

老朽化した川村小学校の給食室、給食設備等が大幅に改修されます。工事は、一部増築、厨房設備の更新、屋上防水工事、外壁改修、電気設備改修工事等大規模に亘ります。

指名競争入札の結果、今泉建設株式会社(山北町岸)が落札しました。金額は1億3650万円で、工期は平成24年1月13日です。改修中の給食はどうするのか

約半年に及ぶ改修中の給食はどうするのかという質問が多く出されました。

答弁は民間委託を考えているというものです。しかし、給食費の保護者負担分は材料費のみで、人件費などの経費は含まれておりません。この金額で民間に委託して、給食の質を保つことができるか疑問です。

補正予算を組んで公費負担するのか、今年度から給食費の1/4を公費で助成しているのか、その分を一時的に保護者に協力をお願いし、負担してもらうのかを検討して、早急に方針を出すべきであると考えます。

皆瀬川浄水場急速る過池改修

山北町水道の主な水源池である皆瀬川浄水場の、急速る過池を改修します。老朽化による改修の1環で平成21年度の管理棟改修に続くものです。今回は8か所あるうちの4か所を改修します。

指名競争入札の結果、荏原商事株式会社(横浜市)が落札しました。契約金額は5437万9500円で、工期は平成24年2月29日です。この工事による給水への影響はありません。



昨年9月の大雨で河床が削られた尺里川  
それでも菜の花は咲きました(今年4月撮影)

議会のここが知りたい

議長選挙余話

議長選挙は本会議場で議員全員の投票により、公職選挙法に準じて行われます。投票前に別室で全員協議会を開き、立候補の意思がある議員は出馬表明を行います。

本会議場では、年長の議員が臨時議長を務め、全議員が投票します。開票は2議員が立ち会いのもと、事務局長が行います。選挙結果は立候補を表明していない議員が得票しても有効になります。

今回の選挙は池谷、岩本両議員が立候補、投票の結果、池谷議員が当選しました。

議長が決まると、新しく決まった議長の指揮のもと、副議長の選挙に移ります。議長選挙同様、別室で立候補の意思表明を行い、本会議場で投・開票が行われます。瀬戸恵津子議員が立候補をして、投票の結果当選しました。

議長・副議長が決まると、議長経験者を交えて調整を行い、各議員の希望に沿って、常任委員会への議員の配置が行われます。それぞれの委員会では、互選により正副委員長を選出します。